

# コラム～安全だより～



今年度、都内シルバー人材センターでは、自転車利用時の死亡事故がすでに2件発生しています。ヘルメット着用と交通ルールを守ることで、自分の命を守りましょう。

令和7年11月（通算第155号）  
発行：  
公益財団法人東京しごと財団  
(東京都シルバー人材センター連合)

## 経路途上での自転車事故が増えています

警視庁公認交通安全情報サイト

「数字で見るTOKYO SAFETY ACTION自転車編」より  
事故が起こりやすい状況を知ろう

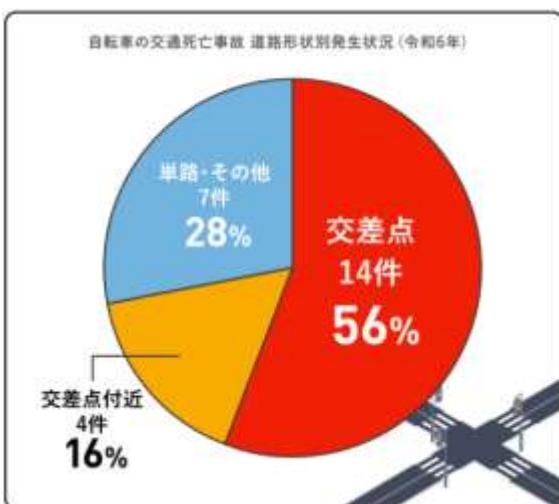
### 自転車の事故発生場所

#### 交差点が約5割

自転車乗用中の交通死亡事故は、交差点での事故が最も多く、その大部分が交差点安全進行義務違反、安全不確認や一時不停止などを原因とする事故です。

自転車はとても便利な乗り物ですが、乗れば車と同じです。

交通ルールとマナーを再確認しましょう。

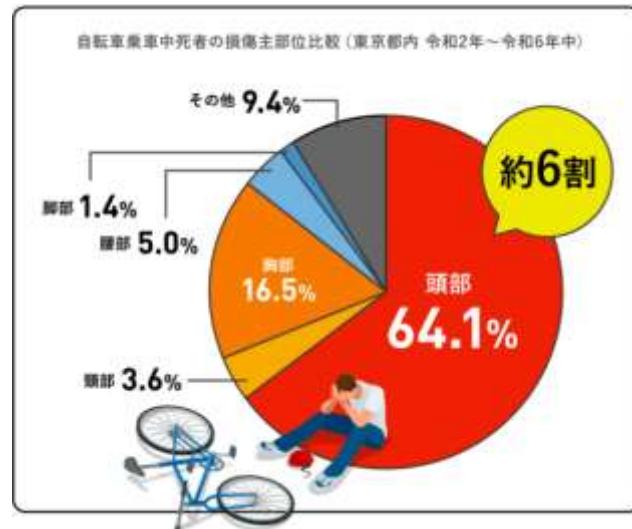


### 自転車の致命傷部位

#### 頭部が約6割

自転車事故で死亡した人の約6割が頭部に致命傷を負っています。

ヘルメット着用状況別の致死率をみると、ヘルメットを着用していなかった場合は、着用していたときに比べて約2.7倍も高くなっています。万が一の交通事故に備えて、ヘルメットをかぶりましょう。



### 自転車の事故発生状況 出会い頭が約5割

自転車の交通事故発生状況（事故類型別・令和6年中）



自転車の事故の約5割が出会い頭の事故です。

「止まれ」の標識がある場所や見通しの悪い交差点や曲がり角では、必ず一時停止して周囲の安全を確かめましょう。

出展：警視庁公認交通安全情報サイト  
TOKYO SAFETY ACTION  
<https://www.safetyaction.tokyo/data/bicycle.html>